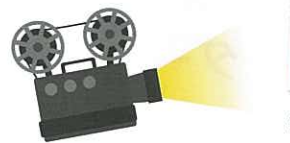


## 夏休み！映写会&そうめん流し



映写会の様子



楽しいそうめん流し

橘小学校区青少年育成推進協議会 永原 理恵

橘小学校区育成協では7月29日に映写会とそうめん流しを実施しました。当日は100人以上の親子が橘地区ふれあいセンターに集まり、大盛況でした。映写会では「たのしいムーミン一家」と他2本のDVDを上映し、子どもたちは大きなスクリーンに映る映像をテレビとは違う雰囲気の中で楽しく鑑賞しました。映写会が終わるとお楽しみのそうめん流し。つないだ竹に冷たい水でそうめんを流すと、両側からたくさんの手が伸びてきます。「おいしい!」「もっと食べたい!」と20kgのそうめんがみるみる減っていきます。麺つゆと甘いごまだれの2つの味でそうめんを味わい、子どもも大人も大満足!猛暑を忘れる美味しく楽しいひとときでした。8月には橘地区の夏祭りが行われ、育成協では綿菓子を販売しました。子どもたちが大好きな綿菓子は行列ができる人気ぶりです。今後もたくさんの方に参加してもらえたい行事を計画していきます。

## 育成協活動について

伊王島中学校区青少年育成協議会 会長 村山 康博

伊王島中学校区青少年育成協議会では、軽スポーツ教室と餅つき大会、小・中学校と地域と一緒に「ふれあい運動会」を行っています。

餅つきでは、地域の子供から高齢者まで集まり、受験を控える中学校3年生のために、みんなで一生懸命に合格祈願の餅をつきます。軽スポーツ教室では、子どもから高齢者までが楽しめるニュースポーツ「ラダーゲッター」を体験しました。さらに、伊王島の中で一番大きなイベントは「ふれあい運動会」です。子どもたちは、日ごろの成果を地域の皆さんに見てもらうために、一生懸命に頑張ります。地域の大人にとっては子どもたちの成長を間近に見ることができます。また、小学生は中学生の勇壮な「海響太鼓」にあこがれ、いつか自分も太鼓をたたき日がやって来ることを励みにして頑張ります。

伊王島町は、子どもたちを地域の宝として見守り、大事に育ててきました。これからもみんなで、ふるさと伊王島を忘れず、明るく元気な子供たちになってもらいたいと思っています。



勇壮な中学生の海響太鼓



ラダーゲッター



ふれあい餅つき大会



## 編集後記

長崎と広島の子どもたちがそれぞれの都市で平和学習をする『親善交歓会』。41回目の今年、長崎市と広島市の団員86名が長崎市に集まりました。今号ではこの様子を特集しています。2泊3日の交歓会で長崎と広島の子どもたちが友情を育み、被爆地を訪れ平和について深く考え、その活動を通してリーダーシップを高めていく姿が、この特集記事で確認できると思います。

ぜひ、ご一読ください。

## 今号の内容

- ・第41回広島・長崎子ども会親善交歓会
- ・橘小学校区青少年育成推進協議会の取り組み
- ・編集後記
- ・育成協の紹介
- ・伊王島中学校区青少年育成協議会の取り組み

つなげ人と心 地域の輪  
子どもの出番を広げよう

## きらめく 長崎の子どもたち



今回参加した長崎団



原爆落下中心地碑への千羽鶴献納



平和について考え、意見交換をしました



平和祈念像前での献花式



キャンプファイヤーをしました

## 学んだこと

ジュニアリーダー空 会長 原口 華歩 (高3)

私は今年で広島・長崎子ども会親善交歓会に7回目の参加でした。

初めて会う広島の方々に緊張しましたが、みんな優しくすぐに仲良くなれました。2日目のフィールドワークでは長崎の原爆について改めて学ぶことができ、広島のみならずメモをしたりして真剣に勉強してくれて嬉しかったです。被爆都市に生まれ育った私たちですが、まだまだ知らないことがたくさんあるんだなあと感じました。

ジュニアリーダーとして参加できる最後の交歓会でしたが、一人一人がしっかりと自分の役割を果たしてくれ、スムーズに進めることができました。

この3日間で学んだことは、これからの学校生活や日常生活の中でも生かしていけるようにしたいです。常にリーダーとしての自覚をもち、どんなことにも積極的に行動していきたいです。大きなことからだけでなく、周りにある小さな幸せからも平和を見つけたいと思います。

のびゆく長崎っ子とは…

長崎市青少年育成連絡協議会の広報紙で年2回発行し、各校区の青少年育成協議会の活動等を紹介しています。

ジュニアリーダー空とは…

長崎市内の中学生・高校生を中心に子ども会の行事の運営や活動の手伝いをするボランティア団体

# 第41回 広島・長崎 子ども会 親善交歓会

8月18日～20日の3日間にわたって長崎市にて開催されました。日吉自然の家に宿泊し、ナイトウォークや平和学習、キャンプファイヤーを通して86名が、平和について学び、交流を深めながら、リーダーとしての資質を高めました。



田生市長を囲んでパチリ!!

## 今の自分にできること

長崎団 山口 琴音 (小5)

私は、この交歓会を通して平和について学び、思い出に残ったことがたくさんあります。そして、これからの生活に役立てていきたいと思ったこともあります。

まず、平和について学んだことが2つあります。1つ目は「原子爆弾について」、2つ目は「平和祈念像」です。1つ目の理由は、原子爆弾について今まで知っていたことより、もっと詳しく知ることができたからです。2つ目の理由は、私は平和祈念像の3つの特徴の意味を十分に覚えていなかったの、改めて知ることができてよかったからです。

次に、思い出に残ったこともたくさんあります。特に心に残ったことは、「友達がたくさんできたこと」です。1人ずつどんどん友達ができていって、とてもうれしくてたまらなかったです。

最後に、これからの生活に生かしていきたいことは「実践力を身につけること」です。私は連絡係になりました。また進行係にもなったので、自信はなかったけどやってみることにしました。今、振り返ると進行係もやってよかったと思っています。

私はこの交歓会を機に様々なことを学び、これからの生活に役立てていけることもたくさん発見しました。この経験をもとに、今の自分にできること、これからの自分がやっていけることをよく考えて、しっかりとやり遂げていきたいです。



事前研修(7月)での記念写真

## 交歓会2度目の参加で

分かったこと 長崎団 藤岡 円 (小6)

私は2年連続で参加して、改めて分かったことが1つありました。それは、戦争の被害にあった方や亡くなった方のすべてが日本人だけではないということです。そのことは、フィールドワークで行った長崎刑務所浦上支所跡で知りました。そこでは、警察官や何らかの罪を犯して捕まっていた人、その家族など多くの日本人以外の方も亡くなっているということでした。

私は、これからはこのように様々な国のたくさんの人々が、被害にあったり苦しまないように平和を広めていきたいです。

そのためにも、私はまず、身のまわりの人に優しく接していきたいです。私の身のまわりで例えてみると、友だちについて冷たく接してしまったり、よくないことを言ってしまうことがあります。それがヒートアップしていき、大きなトラブルになってしまうことがあります。戦争もこのように、元々は大事ではないのに、少しの小さな我慢ができなかったために、起きてしまうのではないかと思います。

なので、まずは自分自身の心を大きく、広く。そして、身のまわりの人に優しく接することが、平和な世の中をつくるために必要な第一歩だと思うので、今回、この交歓会で学んだことを胸に刻み、日々の生活に生かしていこうと思います。次回はジュニアリーダーとして参加したいです。そのために、ジュニアリーダーになるまでの残りの日々を頑張ってお過ごしたいです。



人間知恵の輪をしています

### 1日目 START!

日吉自然の家 入所式  
歓迎セレモニー  
ナイトウォーク(こしき岩)

### 2日目

平和公園フィールドワーク(千羽鶴献納、被爆遺構めぐり、献花式)  
平和学習(原爆資料館見学、意見交換会)  
キャンプファイヤー レクリエーション

### 3日目 GOAL!

お別れ式  
日吉自然の家 退所式



トルコライスを堪能しました



結団式での自己紹介

## 広島・長崎に参加して

ジュニアリーダー空 福岡 怜 (中3)

私は今回の交歓会が3回目、ジュニアリーダーとして初めての参加でした。リーダーとして参加するにあたって、班の皆と仲良くなれるか、ちゃんと周りを見て行動できるかなど、緊張と不安でいっぱいでした。しかし、同じ空のメンバーや、広島のリーダーたちの明るい雰囲気と心遣いのおかげで、楽しく有意義な3日間を過ごすことができました。

今年はピースボランティアの皆さんの力を借りて、フィールドワークや意見交換会を行いました。事前研修の際、ピースボランティアの皆さんがしてくれたようなフィールドワークのガイドは十分にはできませんでしたが、上手に話を進めることの難しさを知ることができ、自分ももっと頑張ろうという思いが芽生えたため、成長することができたと思います。

今回のこの交歓会で学んだことを、次回の交歓会や学校での生徒会活動に生かし、様々な場所でリーダーとしてたくさん成長できるように頑張ろうと思います。



## 初めてジュニアリーダーとして参加した交歓会

ジュニアリーダー空 宮崎 琉太郎 (高1)

僕は今回5度目の交歓会にジュニアリーダーとして参加することができてとてもよかったです。また、新たな視点からこの交歓会に参加して、リーダーとして班をまとめることの難しさを感じることができました。このような新しい気持ちで臨んだ平和学習では、広島の友だちに様々な戦争に関する建物や資料を紹介して、自分もそのことについて理解し直すことができました。また、原子爆弾以外の戦争について学び、戦争の恐ろしさについて改めて学ぶことができました。

この3日間での一番の思い出は、2日目のキャンプファイヤーです。自分は初めてジュニアリーダーとしてレクリエーションを行い、たくさんの友だちをつくることができました。同時に、今までの交歓会のレクリエーションの中で一番楽しむことができました。

この交歓会で学んだことを生かして、今後の平和学習につなげていきたいです。また、今回、得ることができたリーダーになるという力を今後の学校生活などで生かしていこうと思います。

## 育成協の紹介

### 北陽小学校区 青少年育成協議会



肝試しでお化け役の上級生

学校がキャンプ場になる「学校キャンプ」を7月21日・22日に開催。子どもたちが予算2,000円で材料の買い出しから調理までをする晩御飯作りでは親の方がヒヤヒヤでした(笑)。

### 小江原中学校区青少年育成協議会

小江原中学校区青少年育成協議会は、小江原中・手熊小・小江原小・桜が丘小の4校です。

#### ●主な行事

- ・足洗いペロン大会
- ・地元自治会の夏祭り
- ・小学生による3校合同「デイキャンプ」
- ・西公民館区「クリーン作戦in稲佐山」
- ・教職員及び保護者による「ソフトバレーボール大会」
- ・子ども文化祭

その他にもありますが、おやじの会等の協力を得ながら里見会長を中心に和気あいあいと頑張っています。



### 三原小学校区青少年育成協議会

夏休みに地域の方を講師に迎え、5回の「夏休み子ども教室」を開催しています。「介護予防サロンの方との折り紙教室」では、高齢者と子どもでようじ入れ・小物入れを仲良くつくりました。この後も「交通安全すごろく作り」「星空観察会」等の楽しい企画が続きます。



### 野母崎中学校区青少年育成協議会野母子ども会

野母子ども会の小・中学生30人は、8月3日16時から青潮学園体育館でバスケットボール、バドミントン、ドッジボールを楽しみ、その後、旧野母崎小学校跡地でバーベキューを楽しみました。

